

研究・調査報告書

分類番号	報告書番号	担当
A-83C	15-011	滋賀医科大学社会医学講座公衆衛生学部門
題名 (原題/訳)		
Healthy lifestyle and risk of breast cancer among postmenopausal women in the European Prospective Investigation into Cancer and Nutrition cohort study EPIC 研究における健康的なライフスタイルと閉経後の乳癌リスクの評価		
執筆者		
McKenzie F, Ferrari P, Freisling H, Chajès V, Rinaldi S, de Batlle J, Dahm C, et al.		
掲載誌		
Int J Cancer. 2015 Jun 1;136(11):2640-8. doi: 10.1002/ijc.29315.		
キーワード		PMID
乳がん、生活習慣スコア、生活習慣、前向き研究、ヨーロッパ		25379993
要 旨		
<p>目的： 乳癌は女性における主要ながんであり、発生率を減少させるための予防戦略が世界的に必要とされる。この研究では、Healthy Lifestyle Index Score (HLIS) を、変容可能なライフスタイル因子の閉経後乳がん発生への効果を評価する指標として作成した。</p> <p>方法： The multinational European Prospective Investigation into Cancer and Nutrition cohort (EPIC 研究) において、ベースラインにおける食事と生活習慣の詳細な情報のある 242,918 名の閉経後の女性を対象とした。HLIS は、5つの要因（食生活、身体活動、喫煙、アルコール消費量、身体測定）から構築され、各要素のカテゴリに 0-4 のスコアを割り当て、より高い値がより健康な行動を示している。ハザード比 (HR) は、コックス比例回帰モデルにより推定した。</p> <p>結果： 追跡期間は中央値 10.9 年であり、7,756 例の乳癌症例が確認された。HLIS は乳癌リスクと負の関係にあり、HLIS ポイントが 1 増加するあたり、乳癌リスクが 3%低下していた。HLIS スコアを 4 段階に分けると、最も高い 4 段階目は 2 段階目と比べ有意に乳がんリスクが高かった（調整済み HR=0.74, 95%CI: 0.66 - 0.83）。また、ホルモン受容体二重陽性乳がん (ER+/PR+) では調整済み HR=0.81, (95%CI: 0.67 - 0.98) であり、ホルモン受容体二重陰性乳がん (ER-/PR-) では調整済み HR=0.60 (95%CI: 0.40 - 0.90) となり、同様の関連が見られた。</p> <p>結論： 調査結果は、HILS でハイスコアをとることが、閉経後の女性の間で乳癌発症のリスクを低減できる可能性を示している。長期にわたり女性の健康的な行動志向を高めるプログラムなどが期待される。</p>		